



国学院大学

平成30年4月10日(火)

定期号(毎月10日発行) 1部20円

[発行]国学院大学 [編集]総合企画部広報課 〒150-8440 東京都渋谷区東四丁目 [電話]03(5466)0130 [FAX]03(5466)0528

祭 儀

■ 神殿鎮座記念祭 5月1日(火) 午前11時 神殿

「モノ」から「心」感じる

国学院大学博物館

渋谷・若木が丘から開かれた「窓」ともいうべき「国学院大学博物館」。平成25年に伝統文化リサーチセンター資料館から改称し、同館が発足してから4年余りで通算来館者が20万人を突破するなど高い評価を得ている。「神道」「考古」「校史」の常設展示エリアには国指定の重要文化財を含む貴重な資料が並び、「若者の街・渋谷に、これほどの『本物』が揃う文化的スポットがあったとは」との声も聞く。

国学院136年の歴史を通じて蓄積してきた研究成果を広く一般にも公開することを目的とする博物館では、常設展示のほかにも時節にあったテーマの特別展・企画展を年数回開催し、展示の担当者が一般向けに解説するミュージアムトークも評価が高く、席が足りなくなるほどの盛況ぶりが続く。

「仮想現実(VR)」などがもてはやされるデジタル花盛りの今、アナログな博物館に求められる使命について笹生衛館長(神道文化学部教授)は「博物館では現物を目にして感じてもらうことが大切。日本の歴史と文化を継承する役割を負う施設として、『モノ』から『心』までつながる当館にしかできない役割を果たしたい」と強調している。

【6・7面に関連記事】



平成30年度入学式挙行政

2522人の

研鑽を祈念

本学の平成30年度入学式が、学部・専攻科・別科は4月1日に、大学院は同2日に厳かな雰囲気の中、それぞれ挙行された。学部・専攻科・別科・大学院を合わせた新年度の入学者2522人が新たな学生生活の一步を踏み出した。

赤井益久学長は、学部入学式では『万葉集』『論語』など日本と中国の古典の一節を、大学院入学式では漢字学者、白川静の研究姿勢をそれぞれ紹介しながら、新入生の今後の研鑽を祈念した。



真新しいスーツなどに身を包んだ新入生からは「学業やサークル活動が楽しみ」「学びの中で将来の進路を見つけた」「学生生活は自由が多いが、自分を律して過ごしていきたい」など期待と緊張が入り交じった声が聞かれた。

【2面詳報】

みはるかすもの

「最後の宮大工」と称された西岡常一さんは、法隆寺や薬師寺の復興に生涯を捧げた。棟梁としての豊富な経験で、「ヒノキにはヒノキのいのちがある。鉄よりも長いいのちがある」と近代建築学の立場で設計された堂塔の鉄骨補強を受け付けなかった▼腐食や劣化が早く進む鉄材の使用は、50年、100年先を考えていないと指摘。

「私たち(宮大工)は最低限、千年先を考える」と木にこだわる飛鳥時代以来の木造建築の考えを著書の中で語る▼「建築材となる」木には育つ場所によって強い弱いがある」と言う。南向きの山の斜面に生えたヒノキは堅く、柱などの軸部材に適し、

北面に生えたヒノキは柔らかいため、天井や敷居などの造作材となる。山の向きや日が当たる方角、木々の密集状況が影響し個性を生む▼法隆寺の金堂で、建物を支える柱として1300年も中心部に残るのは節を内蔵する強い木。「性格が良すぎる」木はかえって弱いという。まさに、適材適所だ▼木の生い立ちや個性に向けられたまなざしは、大工にも向けられる。斑鳩の宮大工として代々続く西岡家の家訓は「木のくせを組むには人を組め、人を組むには人の心組む」▼昨今巷には、「仕事ができる(できない)人」「使える(使えない)人」といった浅薄な他者や自己への視線があふれる。特質が異なる木材も、個性豊かな工人たちもまとめあげた昭和の名棟梁は、現代の人間模様にな何を思うか。

創立140周年ロゴを決定

学校法人国学院大学では、平成34(2022)年に創立140周年を迎えることから、新たに記念ロゴマークを決定した。

このロゴマークは、「未来への道標」がテーマ。節目の年に向けて、歩みを止めることなく前進する本法人の意思が込められている。





国学院大学の母体「皇典講究所」は明治15年に設立され、今年で136年の歴史を有する。皆さんには、これからの4年間の学修の基礎に日本語の学習を置いてほしい。日本語こそ、いわば日本文化の精華であり、千年、二千年という

時を経て、今に伝わる民族の遺産、遺伝子である。いずれの専門分野を学ぶにせよ、正しい日本語の修得を、まず学修の基盤に据えるということ

を肝に銘じてほしい。昨今、大学には「グローバル人材の育成」が声高に求

赤井学長の告辞要旨 「4年間の学修、人生の基盤に」

国歌斉唱に続く告辞で赤井学長は『万葉集』『古今集』の一節を引き合いに言葉の持つ力

を説き、中国の古典『論語』から「温故知新」を紹介し、「時代を超えて古典を学び、未来に新たな展開をうながす」というエネルギーが学問には潜んでいる」と力説した。

その後、在学生の保護者らで組織する若木育成会の加藤圭子会長が祝辞で「国学院大学は非常に面倒見の良い大学。些細なことでも先生方に相談して、充実した学生生活を送ってほしい」と新入生を激励した。続いて各学部を代表する新入生5人がそれぞれ宣誓し、これから始まる学生

生活での成長を誓った。新入生歓迎講演では、石川則夫文学部長・教授、武田秀章神道文化学部長・教授、田沼茂紀人間開発学部長・教授（以上、午前）、門広乃里子法学部長・教授、橋元秀一経済学部長・教授（以上、午後）が講話した。

希望を胸に新たなスタート

学部・専攻科・別科入学式

卒業奉告祭・入学奉告祭を斎行

3月16日に卒業奉告祭が、4月1日に入学奉告祭が渋谷キャンパス神殿で斎行された。坂口吉一理事長、赤井益久学長、大学関係者らが参列して、卒業奉告祭では、修了を迎える別科生らが伶人として奉仕し、厳かに雅楽を演奏した。

入学奉告祭では、新入生代表も参列し、玉串を神前に捧げ拝礼した。



平成30年度入学者数

◎**大学院**◆博士課程前期◇文学研究科58人▷神道学・宗教学専攻11人▷文学専攻19人▷史学専攻28人◇法学研究科▷法律学専攻3人◇経済学研究科▷経済学専攻10人◆博士課程後期◇文学研究科21人▷神道学・宗教学専攻2人▷文学専攻10人▷史学専攻9人◇法学研究科▷法律学専攻1人◇経済学研究科▷経済学専攻0人（大学院合計93人）
◎**学部**◆文学部717人▷哲学科67人▷史学科195人▷日本文学科264人▷中国文学科61人▷外国語文化学科130人◆経済学部595人▷経済学科260人▷経済ネットワーク学科181人▷経営学科154人◆法学部▷法律学科565人▼法律専攻450人▼法律専門職専攻40人▼政治専攻75人◆神道文化学部▷神道文化学科192人◆人間開発学部329人▷初等教育学科99人▷健康体育学科134人▷子ども支援学科96人（学部合計2398人）
◎**専攻科**▷神道学専攻科神道学専攻26人（専攻科合計26人）
◎**別科**▷神道専修Ⅰ類1人▷神道専修Ⅱ類4人（別科合計5人）
[総計2522人]

新入生代表宣誓要旨

原田さん「進むべき道を探す」 福岡さん「仲間と切磋琢磨し成長を」

人間開発学部・横山遥奈さん（健体）
「生徒の能力を最大限引き出す指導者を目指している。実践的指導から、専門的かつ総合的な知識と指導ノウハウを身につけられるよう励みたい」

神道文化学部・梶野達哉さん（経営）
「世界から称賛される日本人の心は、神道と深い関係があると思う。正しい日本語、伝統文化を理解し、自分自身を見つめ、学んでいきたい」

経済学部・小野達哉さん（経営）
「社会と密接に関わる経済の知識を身につけ、資格も取得したい。目的意識を持って勉学に励み、社会で活躍できる人間になりたい」

法学部・福岡雄太さん
「法学部で学んだ知識を後世に伝え、人の役に立ちたい。文武両道に励み、仲間と切磋琢磨して成長していきたい」

文学部・原田姫佳さん（外文）
「英語を得意なものにし、自信につなげたくて文学部を選んだ。英語の実力を高められるよう努力し、将来進むべき道を探したい」

3氏に学位記を授与

本学は塚越義幸氏（国学院大学栃木短期大学教授、本学兼任講師）に博士（文学）、中島金太郎氏（文学部助手＝当時）と原田昭一氏（大分県教育委員会）に博士（歴史学）の学位を授与することを決定した。3月14日、渋谷キャンパスで赤井益久学長から3氏に学位記が贈られた。

塚越氏の学位審査論文は『芭蕉俳諧に表現された漢詩文一享受とその変容一』。主査は赤井益久文学部教授、副査は、石本道明文学部教授、佐藤勝明和洋女子大学教授、堀誠早稲田大学教授。

中島氏の学位審査論文は『地域博物館史の研究』。主査は、青木豊文学部教授。副査は根岸茂夫文学部教授、鷹野光行お茶の水女子大学名誉教授・本学大学院客員教授、落合知子長崎国際大学教授・本学大学院兼任講師。

原田氏の学位審査論文は『九州板碑考』。主査は、千々和到文学部教授（当時）。副査は、谷口康浩文学部教授、青木敬文学部准教授、市村高男大阪産業大学教授。

大学院入学式

早田さん「学問に心血注ぐ」

大学院の平成30年度入学式は4月2日、渋谷キャンパス常磐松ホールで挙行された。役教職員らが出席し、新入生93人を新たな研究者として歓迎した。

赤井学長は告辞で、漢字研究の第一人者、白川静を引き合いに、地道な作業で研究対象に真摯に向き合う大切さを説き、「学ぶ姿勢、物事を極めようとする態度、そうした生き方を保持し続けることが、学者としての存在理由だ」と語りかけた。

続いて、金子修一大学院委員長「写真」が祝辞を述べ、新入生を代表して早田ひかりさん（博後文）が「標」たりうる人材を目指して研究成果を挙げ、生涯続く学びの道への布石として、より一層学問に心血を注ぎたい」と宣誓した。



学長特別賞に石川愛梨さん(日文)、柔道部・藤阪泰恒さん

平成29年度の学長特別賞に、同年度卒業の石川愛梨さん(日文)と、柔道部の藤阪泰恒さん(健体3=当時=)の2人が選ばれた。学長特別賞は、学生部長賞(8面参照)の中から、特に優れた功績を残した者に贈られる。

石川さんは、3年連続で成績最優秀者に選ばれた功績が評価された。卒業式での表彰を終え、「このような立派な賞をいただけたのは大変に光栄なこと。これに慢心することなく謙虚に、感謝の気持ちを忘れず、社会人になっても自分らしく頑張りたい」と晴れやかな表情で語った。

藤阪さんは、29年8月に台北で開催された大学生の国際大会である第29回ユニバーシアード競技大会の柔道男子60㎏級で優勝し、28年度に続き2年連続での選出。入学式での表彰を終え、「とても光栄なこと。もっと頑張らなければならないと気が引き締まる。30年度は学生最後の年度なので、しっかりと成績を残し、後輩の目標になれるような背中を見せたい。2020年東京五輪に向け、まずは今年11月の講道館杯で優勝したい」と抱負を述べた。



ANAビジネスソリューションと教育連携協定を締結

本学とANAビジネスソリューションは、ANAエアラインスクール東京校が行う各種コースの運営に関して教育連携協定を締結した。3月5日に本学で行われた調印式で矢澤潤子社長は「航空業界の需要は、ますます拡大基調にある。ポテンシャルが高い学生に自信をもってチャレンジをしてもらい、社会で活躍できる人材を一人でも多く育成し羽ばたいてもらいたい」、赤井益久学長は「大学の中期計画で『主体性のある自立した大人の育成』を教育目標に掲げ、日本人の主体性と分別をわきまえ日本文化を外国の方に説明できるような日本人でありたいと標榜している。今回の協定において双方の志向性は同じところにあるのではないかと考えている」と挨拶した。

この教育連携により、航空業界を目指す本学の学生は、優待受講制度を利用して、ANAエアラインスクールが東京校で開講する各種コースを割引価格で受講することができる。



平成29年度学部・専攻科・別科卒業式
晴やかに新しい世界へ

平成29年度第126回卒業式は3月18日、グランドプリンスホテル新高輪で坂口吉一理事長、赤井益久学長ら役教職員と卒業生、家族が出席して挙行された。学部・専攻科・別科の卒業生2456人は、赤井学長らから多くの激励を受け、学び舎を巣立った。

午前は法学部、経済学部、人間開発学部、午後は文学部、神道文化学部と神道学専攻科、別科神道専修の式典が行われた。国歌斉唱に続き、赤井学長が各学部、専攻科別科修了の総代に卒業証書・学位記と修了証書を授与した。赤井学長は式辞で本学の母体、皇典講究所設立の際に初代総裁、有栖川宮幟仁親王が宣言された『告諭』の一節を紹介した上で、「これからの社会では、今まで学んできた事柄を基礎

として自ら考え、判断することが求められる。その際には、専門で養った本質を見抜く力、幅広い教養で培った広い視野が頼りになる」と語った。

赤井学長の式辞要旨

「学修生かし人々に幸福をもたらし世界構築を」

卒業にあたり、これまでの「学び」を振り返り、これからの「学び」に思いを致してほしい。

本学の母体、皇典講究所設立の際、初代総長の有栖川宮幟仁親王が宣言された告諭には「凡ソ学問ノ道ハ本ヲ立ツルヨリ大ナルハ莫シ」とある。学問を修めるにはその根本を修めることが最も大事だ

としてみれば、卒業生は笑顔で記念撮影をする姿が見られた。その後、それぞれのキャンパスに移動し、卒業証書・学位記、修了証書を受け取り、学部ごとの卒業祝賀会に臨んだ。

田茂穂会長が祝辞を送り、門広乃里子法学部長・教授、橋元秀一経済学部長・教授、田沼茂紀人間開発学部長・教授、石川則夫文学部長・教授、武田秀章神道文化学部長・教授が「卒業生に贈る言葉」で激励した。

その後、卒業生を代表し、午前の式では湯浅恵さん(経)、午後の式では佐藤凜さん(神文)が力強く答辞を述べた。

式典では若木育成会による成績優秀者の表彰が行われ、加藤圭子会長から表彰状などが贈られた。

式典が終わると、会場では多くの卒業生が笑顔で記念撮影をする姿が見られた。その後、それぞれのキャンパスに移動し、卒業証書・学位記、修了証書を受け取り、学部ごとの卒業祝賀会に臨んだ。

石井朱音さん(法)は「学内だけでなくバイト先などでもたくさんのお出合いがあり、あつという間の楽しい4年間だった。試験勉強が大変だったことも良い思い出になった」と大学生生活を振り返り、坂口桃子さん(日文)は「大学で近代文学を学んで得たものは大きく、将来どう生きていきたいかと考える力は国学院院だからこそ培われたものだと思う」と晴れやかな表情で話した。

平成29年度の大学院と法科大学院の学位記授与式が3月16日、渋谷キャンパス常磐松ホールで、坂口理事長、赤井学長をはじめ、役教職員らが出席して行われた。法科大学院は29年度をもって廃止し、16年度の開設から14年の歴史で最後となる修了生が巣立った。

式典では、大学院博士課程後期修了生11人の氏名が読み上げられ、赤井学長が博士学位記を授与。続いて、法科大学院の修了生3人が紹介され、法務博士

という考えは、大学の「建学の精神」であり、諸君が学んできた学問の根幹には、この思いが託されている。建学の精神における「本ヲ立ツ」とは、周囲に左右されぬ自己の確立を目指すことだと考える。

諸君がこれから生きていく社会はますます価値観が多様化し複雑

学位記授与式

大学院博士後期修了は11人

法科大学院最後の3人も巣立ち



学位記が授与された。本学内に東京弁護士会が開設した渋谷パブリック法律事務所(3月末閉鎖)が指導する「リーガルクリニック上級」を修得した法科大学院修了生3人には、日本臨床法学教育協会の表彰状を授与。この後、博士課程後期所定単位修得退学者28人の紹介と、博士課程前期修了生70人に対する修士学位記の授与が行われた。

赤井学長は式辞で「学は人なり」と説いた上で、中国の故事を用いながら、「学ぶことに終わりはない。考え続け、学び続けることこそ、一身を律する」とともに、正解のない混沌する時代を切り開く大きな力となるはずだ」とエールを送った。これに対し、法科大学院最後の修了生を代表した佐藤玄太郎さんは「これまで得た知識、経験、方法では覆いきることのできない幾多の困難に直面した際には、法科大学院での経験を存分に生かし、果たすべきことを丁寧に考え、精進していきたい」と答辞を述べた。

平成29年度の大学院と法科大学院の学位記授与式が3月16日、渋谷キャンパス常磐松ホールで、坂口理事長、赤井学長をはじめ、役教職員らが出席して行われた。法科大学院は29年度をもって廃止し、16年度の開設から14年の歴史で最後となる修了生が巣立った。

式典では、大学院博士課程後期修了生11人の氏名が読み上げられ、赤井学長が博士学位記を授与。続いて、法科大学院の修了生3人が紹介され、法務博士

新任専任教職員紹介

今年4月、本学に着任した専任の教職員15人のプロフィールを紹介する。丸数字は①略歴②抱負。

文学部

◆教授（特別専任）
山田利博（やまだ としひろ）



- ①早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程満期退学。博士(文学)。宮崎大学教育学部教授を経て現職。
- ②平安朝散文が専門です。古典研究が盛んな本学に奉職できて、たいへん光栄かつうれしく思っております。国学院の古典の先生方には、院生時代から非常にお世話になっていましたので、ご恩返しができるよう頑張ります。

◆准教授
高橋秀樹（たかはし ひでき）



- ①学習院大学大学院博士後期課程修了。博士(史学)。東京大学史料編纂所研究機関研究員、文部科学省教科書調査官などをを経て現職。
- ②日本中世史の研究をしています。平安時代～鎌倉時代の貴族や武士の歴史、歴史史料が専門分野です。まず、しっかりと史料を読み、そこから考えていく歴史学を学生にも伝えていきたいと思っています。

多和田真理子（たわだ まりこ）



- ①東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。長野県飯田市歴史研究所調査研究員、本学兼任講師、相模女子大学学芸学部専任講師を経て現職。
- ②近代日本地域教育史が専門です。教職課程担当として、人々にとって教育とは何か、学校や教師はどのような存在であるか(あるべきか)を、主に歴史的視野から考察し、学生とともに探究し続けたいと思います。

松谷容作（まつたに ようさく）



- ①神戸大学大学院博士課程修了。博士(文学)。同志社女子大学学芸学部助教を経て現職。
- ②美学＝感性論は自分自身や他者、社会や世界を反省的に思考し、その思考を表現する力となるものです。これから学生の皆さんとともに精一杯学び、思考し、表現していきたいと思っています。

◆助教
渡辺俊和（わたなべ としかず）



- ①広島大学大学院文学研究科博士課程後期修了。博士(文学)。オーストラリア科学アカデミーアジア文化・思想史研究所研究員を経て現職。
- ②インド、特に仏教の認識論・論理学が専門です。今後は東アジアの宗教や現代インドも研究対象とし、学生の皆さんが広い視点から日本を振り返ることができるような環境づくりに努めます。

◆助手
二葉俊弥（ふたば としや）



- ①国学院大学大学院文学研究科博士課程前期修了。
- ②近現代の東洋史、特に台湾の歴史・文化について専門としています。本学大学院を修了し、引き続き助手として奉職させていただくことになりました。本学のますますの発展に微力ながら貢献したいと考えております。

経済学部

◆助教
紺野由希子（こんの ゆきこ）



- ①横浜国立大学大学院国際社会科学研究所博士課程後期修了。博士(経営学)。経済産業研究所研究員、一橋大学イノベーション研究センター特任助教、立教大学経済学部助教を経て現職。
- ②専門は、企業財務、計量経営分析です。企業のお金の流れについて学生とともに研究していくことで、学生のキャリアに生かせるように精進してまいります。

人間開発学部

◆教授
島田由紀子（しまだ ゆきこ）



- ①上越教育大学大学院修士課程修了。聖徳短期大学部、和洋女子大学を経て現職。

- ②これまで幼児教育や保育の中でも、幼児の造形を中心とした表現や遊びについての授業や研究を行ってきました。教育と研究を通じ、さまざまな学生が将来に希望を持って学び続けられるよう努めたいと思います。

◆助手
渡邊奈々（わたなべ なな）



- ①日本体育大学大学院体育科学研究科博士前期課程修了。埼玉純真短期大学非常勤講師、新体操クラブチーム指導者をを経て現職。
- ②コーチング学、認知能力トレーニングについて研究しています。伝統ある本学で皆さんとともに学べること、とてもうれしく思います。本学のお力になれるよう、精進してまいります。

教育開発推進機構

◆助教（特別専任）
佐藤紀子（さとう のりこ）



- ①聖心女子大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士(文学)。聖心女子大学、東京女子医科大学非常勤講師および依存症回復施設職員を経て現職。
- ②フランス哲学を研究しながら、依存症回復施設でも勤務してまいりました。学生の皆さんの学びが一層充実したものとなるよう励んでまいりたいと思います。

大学事務局

◆書記（事務局付）・
柔道部コーチ
川上智弘（かわかみ ともひろ）



- ①国学院大学法学部卒業。本学事務局嘱託職員を経て現職。
- ②伝統ある母校に奉職できることを大変うれしく思います。選手時代から、いつも皆さま方に支えていただきました。今後は柔道部コーチ、職員として母校に精一杯恩返ししていく所存です。よろしくお願いいたします。

◆書記（事務局付）・
ラグビーフットボール部コーチ
田中大雄（たなか ひろお）



- ①筑波大学人間総合科学研究科前期博士課程修了。中部電力、千葉県保健体育教員、本学事務局嘱託職員を経て現職。大東文化大学非常勤講師。
- ②国学院大学の学生が、豊かに大学生活が送れるように、私のこれまでの民間企業経験や教員経験を生かし、全力でサポートしたいと思います。よろしくをお願いいたします。

◆総合企画部入学課
加藤彩花（かとう あやか）



- ①平成30年3月成城大学文芸学部卒業。
- ②歴史ある国学院大学で働けることをうれしく思っております。一人前の職員として、入試・入学の業務はもちろんのこと、本学発展の力となるべく明るく元気に精進してまいります。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

◆学生事務部学生生活課
斉藤悠哉（さいとう ゆうや）



- ①平成30年3月国学院大学経済学部卒業。
- ②新人として元気にやる気を前面に、1人でも多くの学生が笑顔になる対応をしています。1日でも早く仕事を覚え、院友としても大学発展のために尽力し、学生対応に付加価値を付けられるように精進してまいります。

◆学生事務部キャリアサポート課
田中篤真（たなか あつま）



- ①平成30年3月法政大学経済学部卒業。
- ②国学院大学職員としての誇りと責任を意識し、常に丁寧な対応を心掛け、学生のキャリア支援の一端に貢献したいと思っております。よりよい大学づくりを実現できるように学んだこと全てを吸収し、今後の職員人生の糧にしていこうという気概を持って、尽力いたします。



シンポジウムでは、法学教育に詳しい独協大学の花本広志教授が「学士課程教育における臨床法学教育の意義」を基調講演し、「臨床法学教育は『理論と実践の往還』を可能にし、学習者や知識、評価、共同体を中心とする教育環境の構築ができる教育手法であることから、学士課程に有効だと考えられる」と解説した。

法科大学院最後のシンポジウム開催
臨床法学教育の成果を学士課程へ

平成29年度をもって廃止した法科大学院の主催する最後のシンポジウム「臨床法学教育は学士課程教育にいかにつながるか」が3月24日、渋谷キャンパス常磐松ホールで開催された。武田誠院長(当時)は開設から14年の歴史を振り返り、「ただ昔を懐かしむ懐旧の念ではいけない。過去の経験を踏まえ、より良い方向に生かしていくことを考えなければならぬ」と挨拶。関係者は、これまで培ってきた臨床法学教育(リーガルクリニック)の成果を、今後は学士課程に生かすことを確認し合った。

法科大学院は「地域に寄与し、貢献できる法曹の養成」「理論と実務の架橋」を掲げ、16年度に開設された。少人数教育により、実際の裁判など現場経験を積んで法曹界へ進むことを目指す臨床法学教育を院内の渋谷パブリック法律事務所(3月末閉鎖)と連携して実践。最終年度までに271人が修了し、44人の司法試験合格者を輩出した。

一方、国内の法科大学院をめぐっては、司法試験合格率低迷や志願者数の減少などが深刻化していた。

多面的に 日本文化を 感じる

「デジタル」な時代に「アナログ」な博物館に足を運ぶメリットは何か？
国学院大学136年の歴史の中で蓄積された貴重な資料の山から紡ぎ出されるものは…。笹生衛館長に、これまでの成果と今後の展望を聞いた。

国学院大学博物館・笹生衛館長に聞く

博物館で調べてみよう！

国学院大学博物館には貴重な資料のほかにも収蔵品が、実際に足を運ぶクイズの答えを探してください！(学報9月号に解答を掲載します)

— 国学院大学博物館はどんな施設でしょうか —
笹生館長 当館には「神道」「考古学」「校史」の二本柱があります。神道部門では、古代からのお祭りや神様などについて紹介しています。旧石器から中世までさまざまな資料が蓄積されていますので、考古部門も充実しています。もう一つ重要なのは、国学院の歴史。

史。明治15年からの歴史を「モノ」で示す校史部門です。考古学は樋口清之先生の時代から続く考古学陳列室が核にあり、平成20年に伝統文化リサーチセンター資料館が開館し、平成25年に国学院大学博物館に改称しました。国学院大学は「モノ」と「心」を大事にしています。考古学の遺物研究はどこでもやりますが、そこから精神性を探ることまではやりません。古事記や日本書紀の記述に照らして復元するのが大場磐雄先生以来の国

Q.1 正面入り口の柳の下に、ひっそりと本物の石棺が。首都圏の古墳から出土した「モノ」ですが、所在地は何県？



学院の学問で、それを「かたち」として表すことが博物館の役割になります。

— 「モノ」が伝える博物館の存在意義とは —
笹生館長 「現物を見た時に何を感ぜてもらうか」に尽きます。文書なども高精細な画像で形などが分かる時代ですが、文字の大きさや風合い、紙の状態までは分かりません。授業で使わせてもらう須恵器という古代の焼き物がありま

Q.2 当館の中心に大きな石がゴロゴロ。奈良県のとある山のふもとにある磐座(いわくら、信仰の対象となった石)ですが、その山とは？



も多いはず。これがわざわざ足を運んでもらう博物館の重要な役割だと思っています。

とはいえ、デジタルが悪いということではありません。広い人に知ってもらいたいと実物の良さにたどり着いてもらえませんか、

人間が「モノ」を見るときとは、ただ単に情報として見るのではなく直感が付随しています。その直感は液晶画面上のデジタルデータでは半分ほどしか得られません。嗅覚なども併せて感じ取れると良いのですが、自分の意思に基づいてさまざまな見方のできる

博物館にはさまざまな「モノ」が揃っていますから直感を得ること

女子埴輪 群馬県出土【考古ゾーン】

深鉢(馬高式土器、火焔型土器)、縄文時代(中期)、新潟県岡市深沢町、野原遺跡出土【考古ゾーン】

石枕、千葉県市原市姉崎姉崎二子塚古墳出土(国指定重要文化財)【考古ゾーン】

拳手人面土器、古墳時代(前期)4世紀、長野県長野市若穂保科、片山遺跡出土【考古ゾーン】

三角縁三神三獣鏡、古墳時代(前期)4世紀、出土地不詳、大柳磐溪旧蔵【考古ゾーン】

沃懸地菊渦図螺鈿印籠 銘 芝山【校史ゾーン】

石清水八幡宮供花神饌 牡丹【神道ゾーン】

敷章(有栖川宮熈仁親王の大勲位菊花章頸飾)、明治時代【校史ゾーン】

連携で広がった可能性

— 平成26年度から取り組んできた「ミュージアム連携事業の成果は」 —

笹生館長 渋谷にはさまざまな文化施設がありますが、国学院大学が持つスキルのほか、山種美術館や岡本太郎記念館、渋谷区などそれぞれの特徴が調和できたことが収穫で、



「渋谷」に各施設が集まっていることの大きさを感じました。山種美術館で日本画を見てから当館に来ると、日本文化を多面的に見ることが出来ます。岡本太郎記念館とは縄文文化と現代美術という切り口で展示をしました。一つのテーマを多面的に見ることができ、大きな意味があったと考えています。連携によって展示も研究も新たな可能性が広がります。山種美術館とは日本画のテーマになる「モノ」を考古学や神道の側から見るとどうなるのかといった展示も面白いと思います。単に美術、美術史、考古学、神道史ではなく、日本文化史の多面的な研究ですね。

— 今後の展望を —
笹生館長 岡田社司先生が大嘗祭に関する新しい解釈を示されました。今までは折口信夫先生の「大嘗祭の本義が大きな柱でしたが、岡田先生の研究成果を検証していきたい。

また考古資料の陳列に始まった博物館は、今年で90周年を迎えます。夏には記念展示も行いますし、新収蔵品の公開も考えています。考古・校史の分野も今後も精力的に研究成果を発表し、様々なテーマで企画展を開催していく予定です。



Q.3

国学院大学で教鞭を執られた折口信夫博士の山荘の書斎が館内に復元されています。山荘の名前は…



— 日本の歴史や文化から学ぶことと博物館の関わりは —
笹生館長 私は研究室のある若木タワーで「3・11」を経験しましたが、日本の歴史や文化を考える時に「災害」の占める地位は大きくと改めて感じました。東北の震災被災地も回らせてもらいました。が、「どこまで津波がきたのか」という想像以上の現実を目の当たりにすると、「災害時の行動が日本文化を作ってきた」と思わずにいられません。

災害の多い列島で生きる日本人は、自然が引き起こす動きを非常に細かい眼差しで観察します。火山が噴火すれば(山を)神様とみ

Q.4

考古ゾーンの引き出しには、縄文土器を作るために使われたある道具が。その正体は何？



博物館 学芸員の資料ファイル No.11

今月の資料 装束櫓文銅鐻

時代：弥生時代(中期)・前1世紀
出土地：伝滋賀県野洲市小篠原 大岩山遺跡出土

朝鮮半島から伝来した青銅器には、銅鐻・銅矛・銅戈のほか、多鈕細文鏡や小銅鐻などがあります。弥生時代中期前半以降、列島内における青銅器生産が始まると、武器形青銅器や銅鐻は、次第に大型化して本来の機能を失っていきました。この資料は、鐻身に六区装束櫓文を描く銅鐻のうち、突縁鈕1式に位置付けられる資料です。出土地の詳細は不明ですが、明治14(1881)年に滋賀県大岩山から出土した銅鐻の一つである可能性が指摘されています。

展示案内：本資料は、博物館の常設展示(考古展示室)でご覧いただけます。
ウェブサイト案内：http://museum.kokugakuin.ac.jp/

常設展示を 楽しむ

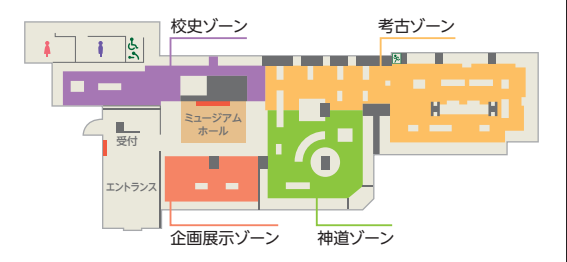
日本文化の基層に迫る

信仰が表現される場としての神社を中心に行われてきた「祭り」に焦点を当て、そこで用いられる「モノ」と、その中に込められた「心」との関係を探ることに多様な姿を見せる日本文化とその基層である神道の特質にも迫る。大嘗祭で建造される「大嘗宮」の模型展示も見逃せないポイントだ。

日本人の心の歩みを辿る

神道ゾーン

遺跡・遺構・遺物など地中に埋も



国学院の歴史と学問を紹介

校史ゾーン

「国学」とは、日本の伝統文化に関するさまざまな現象・事物の成り立ちとその本質の解明を目指した学問で、古典籍や古器古物などの「モノ」を通じて、日本人の「心」を究明する総合的な日本文化学である。このゾーンでは、国学院大学所蔵資料を通して国学院での伝統文化研究・教育の実態を明らかにし、「モノ」と「心」に関する国学院大学の歴史と学問の展開を追う。

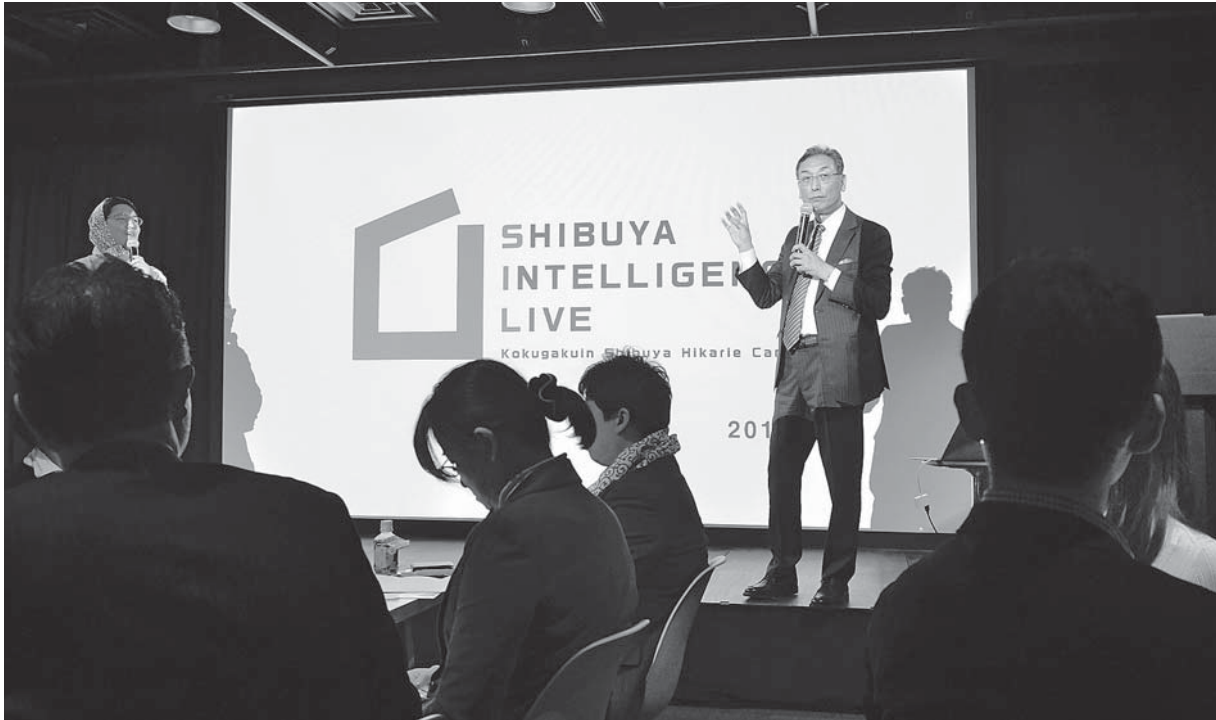
企画展

国学院大学図書館
春の特別列品
— 久我家の明治維新 —

■ 村上天皇を祖とする村上源氏の家系である久我家は、摂関家につぐ高い家格を誇る清華家の筆頭として大臣にまで昇進することができました。皇典講究所副総裁を務めた久我建通の長男・通久は、戊辰戦争で東北遊撃軍将を務めるなど幕末・維新期に活躍しました。

展示される「久我家文書」(国学院大学図書館所蔵)は、平安時代末期から明治時代までの約2800点にも及ぶ貴重な公家文書として知られ、昭和63年には国の重要文化財に指定されています。今回は、「九条道孝書翰」「羽州出兵覚書」「羽州出兵秘策」などの文書とその関係資料を公開。久我家として戦った明治維新をたどります。

■ 企画展示室
■ 5月20日(日)まで
※5月1日(火)・4日(金)は休館
10時～18時(入館は17時30分まで)
無料
☎ 03・5466・0359



若木育成会から教育環境整備協賛金目録贈呈

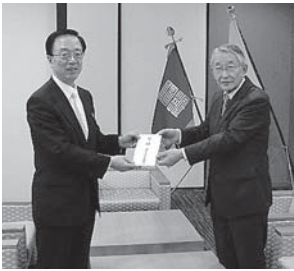
3月18日、グランドプリンスホテル新高輪で、「若木育成会教育環境整備協賛金目録贈呈式」が行われた。加藤圭子同会会長から赤井益久学長に目録が贈呈された。

若木育成会は在学生保護者の組織。大学と保護者との連絡を密にし、学生の勉学と福祉、大学教育の振興充実、併せて会員相互の親睦を図ることを目的としている。今回の協賛金は教育環境整備のために活用される予定。



院友神職会から寄付目録贈呈

卒業生の神職によって組織される国学院大学院院友神職会から、研究の振興などを目的として本学に寄付が贈られ、その目録の贈呈式



が3月16日に行われた。松山文彦同会会長（昭43修・76期神専攻、東京大神宮宮司）から赤井益久学長に目録が手渡された。

高校生の学びの場を提供—文学塾を開講

文学部が主催し、高校生や高校教員に専門性の高い講義を行う「文学塾」が3月24、25日に渋谷キャンパスで開かれた。期間中、文学部の全5学科が3講座ずつ講義を実施。それぞれ所属する専任教員が、高校生らの知的好奇心をかきたてた。

日本文学科では、高校国語の教科書に収録される芥川龍之介の『羅生門』をテーマに、吉田永弘教授ら3人の教員が、言語学や民俗学などさまざまな視点から講義を行った。

考古学が専門の谷口康浩教授が担当した「縄文時代の岩陰遺跡を発掘する」では、参加者が群馬県の居家以岩陰遺跡で採取した土をふるいにかけ縄文時代の動物の骨を探す作業などを体験した。



「学生が選ぶベスト・ティーチング賞」表彰

教育開発推進機構教育開発センターでは、「学生による授業評価アンケート」に基づく顕彰制度「ベスト・ティーチング賞」を実施している。昨年度は、授業評価アンケートの「到達目標の達成度」と「授業に対する総合的な満足度」を基準として、久保哲也兼任講師、長浜尚史兼任講師・三遊亭遊吉兼任講師の3人が受賞した。表彰式は3月29日に行われ、赤井益久学長から賞状と副賞が手渡された。

教育開発推進機構、大学院事務課が移転

3月末に法科大学院を廃止したことに伴い、大学院事務課の事務室が百周年記念館1階から、若木タワー5階に移転した。百周年記念館1階には、3号館から教育開発推進機構が移転し、業務を開始している。

渋谷のビジネスパーソンとブレスト
意見「共有」し新たな資産「共創」

『「共有」から「共創」へ』をコンセプトに掲げた国学院大学発の知的イベント「シブヤインテリジェンスライブ（SIL）2018」が3月14日から3日間、渋谷ヒカリエで繰り広げられた。参加者は、国連が提唱する「SDGs（持続可能な開発目標）」に沿って「渋谷」や「国学院大学」の未来などを視野に入れた意見交換で盛り上がった。

SILはお膝元・渋谷で働く人々に国学院大学への理解を高めてもらうのが狙い。これまで3回のトークイベント形式から、今回は「アイデアどろぼう」をキーワードとするワークショップ形式に進化。参加者全員によるブレインストーミング（ブレスト）で知識や意見を戦わせ、新しい資産を「共創」した。



14日は社会学やジェンダー論が専門の水無田気流・経済学部教授が労働面でのジェンダー格差解消策、15日は特別活動や学校・学級経営が専門の杉田洋・人間開発学部教授Ⅱ写真Ⅱが企業活動への特別活動の活用方法、16日は19世紀アメリカ文学が専門の福井崇史・文学部准教授が違和感や差別解消策についてそれぞれ

- れお題を提示。オムスビ代表取締役の羽瀨彰博さんと一般社団法人ROTS SPIRAL代表理事の齊藤寛子さんが進行役を務め、SDGsの「目標5…ジェンダー平等を実現しよう」「目標4…質の高い教育をみんなに」「目標10…人や国の不平等をなくそう」などについてブレストした。
- 研究者の「知」に触発された参加者からは「家事労働に報酬を与え、女性偏重を正したり男性参加を促しては」「双六やダーツで人事に新風を」「皆では
- 学生部は、学生の課外活動の助成と向上などを目的とした昨年度の学生部長賞の受賞団体と個人を決定した。今回の受賞は5団体と個人20人。表彰式は、3月14日に有栖川宮記念ホールで行われ、黒崎浩行学生部長・神道文化学部教授から賞状と副賞が贈られた。受賞団体・個人は以下の通り（敬称略・順不同、所属は当時）。
- ◎団体の部
- ◆ドリル競技部SEALS
 - ◆ソフトテニス部
 - ◆硬式野球部
 - ◆囲碁部
 - ◆ギターアンサンブル
 - ◎個人の部
 - ◆藤阪泰恒（健体3・柔道部）
 - ◆二見省吾（経3・同部）
 - ◆島田隆志郎（健体2・同部）
 - ◆諸見里匠（経3・硬式野球部）
 - ◆西丸泰史（経ネ3・同部）
 - ◆小嶋貫太（法3・スキ1部）
 - ◆宮城利紀（神文4・ソフトテニス部）
 - ◆井上太晴（健体3・同部）
 - ◆谷岡凌太郎（健体1・同部）
 - ◆小島悠夏（初教3・卓球部）
 - ◆鹿股まりな（神文1・同部）
 - ◆塚本佳



- ◆苗（日文1・同部）
- ◆増野竣介（健体3・準硬式野球部）
- ◆今井迅人（経営2・軟式野球部）
- ◆小林直人（史4・射撃部）
- ◆柏木悠太郎（法2・重量挙げ部）
- ◆河口恵里沙（子支4・スキー部）
- ◆比嘉茉莉亜（史1・スポーツチャンバラ部）
- ◆石川愛梨（日文4）
- ◆金子翔馬（法1）

「国風歌舞」公演で学生が五節舞披露

宮中や神社の儀式で奏される「国風歌舞」の公演が、3月3日に国立劇場（東京都千代田区）で行われ、宮内庁式部雅楽部とともに本学の学生7人（神道文化学部5人、文学部1人、法学部1人）が五節舞を披露した。

あでやかな十二単に身を包んだ舞姫たちは大嘗祭や新嘗祭などで歌われる大歌に合わせ、厳肅な空間を作り出した。



（国立劇場提供）

卓球部 塚本さん国際大会でベスト8

2月19日から27日にかけて行われた、関東学生卓球連盟のヨーロッパ遠征に、本学から男子監督として人見剛本学卓球部監督（たまプラーザ事務課教務就職担当課長）が、女子選手として塚本佳苗選手（日文2）が選ばれ参加した。23日、24日にスウェーデン・オレボロで開かれたサフィール国際オープン

の女子U-21では、塚本選手が準々決勝でドイツのシュライナー選手に惜敗するも、ベスト8に入る活躍を見せた。遠征を終えて、塚本さんは「海外の選手と試合をすることが今までなかった。学ぶことがとても多く、課題もたくさん見つかった。今回学んだことを競技に生かしたい」とコメントした。



団体・個人の成績

スキー部＝秩父宮杯・秩父宮妃杯第91回全日本学生スキー選手権大会（全日本学生スキー連盟主催）が2月28日から3月5日まで長野県野沢温泉村で行われた。男子は所属する2部で総合3位、女子は所属する2部で総合29位だった。

強化部会主なスケジュール(5月)

硬式野球部＝東都大学野球春季1部リーグ戦 対中央大①（5／8(火)13：30・神宮球場）、同②（5／9(水)11：00・同）、対亜細亜大①（5／15(火)13：30・同）、同②（5／16(水)11：00・同）、対立正大①（5／22(火)11：00・同）、同②（5／23(水)13：30・同）

柔道部＝平成29年度東京学生柔道優勝大会（5／27(日)9：30・日本武道館）

剣道部＝第64回関東学生剣道選手権大会（5／13(日)・日本武道館）、第50回関東女子学生剣道選手権大会（5／19(土)・東京武道館）

蹴球部＝東京都大学サッカーリーグ戦1部 対日本大（5／6(日)、対山梨学院大（5／13(日)、対大東文化大（5／20(日)、対朝鮮大（5／27(日)）時間・場所は同部HPなどで確認を。

卓球部＝関東学生卓球春季リーグ戦 男子2部（5／11(金)～13(日)・所沢市民会館）、女子1部（5／11(金)～13(日)・所沢市民会館、25(金)～26(土)・港区スポーツセンター）



第21回世界大学クロスカントリー選手権大会が4月7日にスイス・ザンクトガレンで行われた。日本代表として国際大会に初めて挑戦した陸上競技部の浦野雄平選手（経営3）は30分50秒1で6位（日本人2位）と健闘した**写真（陸上競技部・前田康弘監督撮影）**。

日本代表は、団体として混合と女子が金メダル、男子は銀メダルを獲得した。

浦野選手は、1万4000の自己ベストが、28分51秒91。昨年の全日本大学駅伝では1区7位、今年の箱根駅伝では1区2位の成績を残している。2月に福岡で行われた日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走で、トップと16秒差となる30分06秒で9位（学生4位）に入り、男女各6人からなる今大会の日本代表に選ばれた。

レース後、浦野選手は「これまで大きな大会でメダルを取ったことがなかった。（団体の表彰は）うれしい。レースは日本人トップで3位以内を目指していたので結果に満足はしていない。関東インカレでは留学生と勝負をして表彰台を狙いたい」と語った。

陸上競技部 浦野選手 世界大学クロカン出場 健闘6位

「大きな志持ち、必ず優勝」 — 硬式野球部創部100周年

硬式野球部が、平成29年度で100年目の節目を迎え、3月24日、明治記念館で記念の祝賀会が行われた。会場には、同部卒業生、現役部員をはじめ本学関係者、大学野球、高校野球の関係者ら約300人が集まり節目を祝った。

主催者を代表して、三東猛硬式野球部OB会会長、東海林孝一硬式野球部長（経済学部准教授）が挨拶。続いて来賓として赤井益久学長が「22年以來の東都1部優勝を目指してもらいたい。歴史に新たな輝きを加えるよう学生諸君のますますの精進を祈念している」、福原紀彦東都大学野球連盟理事長が「近年は、美しさと優しさに強さを兼ね備えてきた」とそれぞれ祝辞を述べた。

祝賀会では、高校野球の監督として甲子園出場経験がある小早川恒徳さん（昭31卒・64期文）ら同部OBが学生時代を振り返った。

全学応援団によるリーダー公開と校歌斉唱の後、鳥山泰孝監督**写真Ⅱ**は「大きな志を持ち、目の前の一日を大事に過ごしていく。必ず優勝し皆さまに喜んでもらえる結果を残したい」と謝辞を述べた。

同部は、大正6年に前身の運動部から野球部として発足。平成22年秋に東都1部で初優勝を飾った。



演技後、昨年11月からチームを引っ張る窪谷映美主将（初教2）は『心で踊ることが課題だった。チームのみんなで気持ちを一つにして、感情を込めて踊ることができ、練習の成果を出せた』と晴れやかな表情。今大会を最後に引退の3年生5人に向けて、山本夏美副将（同）は「練習外の時間も盛り上げてくれて、チームに良い雰囲気をつくってくれた。感謝の気持ちでいっぱい」と話した。

同部門は桜美林大学が1位となり、3位には日本体育大学が入った。

（文中の学年はいずれも当時）

ドリル競技部SEALSが3月27日に幕張メッセ（千葉市）で開催された第22回チアリーディング&ダンス全国選手権大会「USANAナショナルズ2018」に出場し、大学編成Pom部門Smallで2位に輝いた。同部門3連覇は惜しくも逃したものの、学生らしい最も印象的な演技と容姿のチームに贈られる特別賞「ベストアピアランス賞」にも選ばれた。

大会では、14人の選手がポンポンを使った振り付けや、チームワークを生かした一体感のあるラインダンスを披露し、会心の演技で大きな歓声を浴びた。

ドリル競技部SEALS 会心の演技で全国2位

LLC



TOEIC® 学内テスト

- LLCが団体受験特別制度（IP：Institutional Program）として実施するものです。
- [第1回] 5月19日(土)
- 14時30分集合、17時30分解散
※試験時間は2時間
- 渋谷キャンパス（教室は試験1週間前をめどにお知らせします）
- 3500円

- 本学在学学生、定員250人(先着順)
- 4月27日(金)正午までに、証明書自動発行機で証紙を購入し、各キャンパスのLLCに提出
- ▶渋谷：LLC（百周年記念館）
▶たまプラザ：LLCYOKOHAMA OFFICE（1号館）
- ※第2回以降は、7月7日(土)、9月4日(火)、10月27日(土)、12月1日(土)、平成31年2月14日(木)、3月12日(火)に実施予定。ただし、3月は2～4年生、大学院生のみ対象

キャリアサポート



就活スタートガイダンス①

- 新3年生となり、就職活動がいよいよスタートします。「3年生の3月から開始だからまだ大丈夫」と安心していても、就活準備に出遅れます。このガイダンスでは、今後の計画立案に役立つよう就活の流れと、インターンシップの参加方法について理解していただきます。また、就活の必須ツールである大手就職情報

- 4社のサイトについて特徴説明と一括登録を行います。就活・インターンシップはここからスタートです！
- ※就活に必要な「就職カード」を配布するほか、通常は有料のSPI模擬試験も無料配布します
- ・■5月14日(月)6限、15日(火)6限、16日(水)3限・5限のいずれか
- 渋谷キャンパス
- 3年生（1・2年生も可）

※詳細確認・申し込みはK-SMAPYのキャリアサポートシステムから

若木育成会



「支部の集い」にご出席を

- 本学の学部・専攻科・別科在学学生（外国人留学生除く）の保護者らで

組織される若木育成会では、平成30年度「支部の集い」を5月下旬から開催します。本学の現況、学修・就職状況等の説明に加え、疑問や悩みについて個別面談でも対応します。新入生の保護者にとっては本学

を知る初めての機会ですので、ぜひご出席ください。

- ・■・■別表参照
- 若木育成会員
- 開催1カ月前頃に郵送する案内状に同封の出席回答ハガキを指定期日ま

でに投函

- 校友課（☎03・5466・0131）
- ※詳細は若木育成会のホームページ（<https://www.kokugakuin.ac.jp/student/ikuseikai/p5/p1>）参照

若木育成会「支部の集い」スケジュール

支部名	日 程	時間	会 場	支部名	日 程	時間	会 場	支部名	日 程	時間	会 場
北海道道北	6月24日(日)	13:30	ホテルWBFグランデ旭川	神奈川県	8月11日(土)	11:00	渋谷キャンパス	鳥 取 県	7月14日(土)	11:00	ANAクラウンプラザホテル米子
北海道道東	7月22日(日)	13:00	釧路ロイヤルイン会議室B	新潟 県	7月 8日(日)	13:00	アートホテル新潟駅前	島 根 県	7月15日(日)	10:30	ニューウェルシティ出雲
北海道道央	6月23日(土)	14:00	北海道神宮頓宮	富 山 県	8月 5日(日)	14:00	富山第一ホテル	岡 山 県	7月22日(日)	13:30	ピュアリティまきび
北海道道南	7月28日(土)	15:00	ホテル函館ロイヤル	石 川 県	7月 7日(土)	14:00	ホテル金沢	広 島 県	7月21日(土)	13:30	広島ガーデンパレス
青 森 県	7月29日(日)	13:00	ウェディングプラザアラスカ	福 井 県	7月 8日(日)	14:00	福井フェニックスホテル	山 口 県	6月23日(土)	13:00	遠石会館
岩 手 県	6月 9日(土)	13:30	盛岡地域交流センター「マリオス」	山 梨 県	6月30日(土)	13:00	かいてらす山梨県地場産業センター	徳 島 県	7月29日(日)	15:00	ザ・グランドパレス
宮 城 県	6月 2日(土)	13:00	ホテルJALシティ仙台	長野県東北信	8月 4日(土)	13:00	長野バスターミナル会館	香 川 県	6月16日(土)	13:00	高松東急REIホテル
秋 田 県	6月10日(日)	11:00	イヤタカ	長野県中南信	7月 1日(日)	13:00	ホテル紅や	愛 媛 県	6月17日(日)	14:00	国際ホテル松山
山 形 県	6月 3日(日)	13:00	大手門パルズ	岐 阜 県	7月 1日(日)	13:00	岐阜キャッスルイン	高 知 県	7月28日(土)	13:00	オリエントホテル高知
福 島 県	6月24日(日)	13:00	郡山ビューホテルプリエール	静岡県東部	7月16日(月)	13:00	ホテル沼津キャッスル	福 岡 県	6月24日(日)	13:00	ホテルセントラザ博多
茨 城 県	6月10日(日)	13:00	三の丸ホテル	静岡県中部	7月15日(日)	13:30	中島屋グランドホテル	佐 賀 県	5月27日(日)	14:00	ホテル龍登園
栃 木 県	6月 3日(日)	13:00	国学院大学栃木学園教育センター	静岡県西部	7月14日(土)	13:00	ホテルクラウンパレス浜松	長 崎 県	5月26日(土)	13:00	諫早観光ホテル道具屋
群 馬 県	7月 7日(土)	13:30	高崎ワシントンホテルプラザ	愛 知 県	6月30日(土)	13:00	キャッスルプラザ	熊 本 県	7月28日(土)	14:00	ホテル日航熊本
埼 玉 県	7月22日(日)	13:00	渋谷キャンパス	三 重 県	6月 3日(日)	14:00	ホテルグリーンパーク津	大 分 県	7月14日(土)	14:00	JR九州ホテルブラッサム大分
千 葉 県	7月 1日(日)	13:00	渋谷キャンパス	滋賀県・京都府	7月 7日(土)	14:00	ホテルグランヴィア京都	宮 崎 県	7月15日(日)	15:00	ホテルメリーージュ
東京都第一	6月17日(日)	10:30	渋谷キャンパス	大 阪 府	5月26日(土)	13:00	泉殿宮	鹿 児 島 県	7月29日(日)	13:30	ホテル吹上荘
東京都第二	6月17日(日)	10:30	渋谷キャンパス	兵 庫 県	7月 8日(日)	14:00	生田神社会館	沖 縄 県	6月 2日(土)	14:00	パシフィックホテル沖縄
東京都第三	6月17日(日)	10:30	渋谷キャンパス	奈 良 県	6月 2日(土)	13:00	春日大社 感謝共生の館				
東京都第四	6月17日(日)	10:30	渋谷キャンパス	和 歌 山 県	5月27日(日)	13:00	花ご坊				

個人情報の取り扱いについて

「国学院大学学報」を編集する広報課では、「国学院大学個人情報保護に関する規程」に基づいた上で、マスメディアの報道で得た情報、当課で独自に取材した情報、本学学生生活課に報告された学生団体・個人の大会成績・企画書などによるコンテストの結果などを、本紙や本学ホームページをはじめ当課が扱う広報媒体で公表しています。公表を希望されない方は事前に当課までご連絡ください。

総合企画部広報課

本紙へのご感想をお待ちしています

- 「国学院大学学報」では、読者の皆さまからのご意見・ご感想を募集しています。定期的に本紙にて「読者の声」を紹介していく予定です。掲載された方には、本学オリジナルグッズを進呈いたします。ご投稿は以下の要領をお願いします。
- ①今号の満足度5段階（低1～5高）②本紙へのご意見③住所④氏名⑤所属など（在学生の場合〈学科・学年〉、保護者、院友〈本学卒業生〉、本学・本法人教職員、その他いずれか）を明記の上、ハガキ・FAXで国学院大学広報課（連絡先は1面参照）までお送りください。また、QRコードよりEメール作成画面を開くことができます。なお、お送りいただいた方の個人情報は法令に基づいて取り扱いいたします。
- ※お寄せになられた原稿・お便りは返却いたしません



経済学部では、平成28年度から初年次の必修授業において、グループワークを中心とした、アクティブラーニング型の学習スタイルを導入しています。ある授業では、外部企業から現場で困っているリアルな課題を提供してもらい、学生なりの視点を生かしながらその解決策について検討し、外部企業に提案しました。社会に出た後、多くの人と協力しながら課題を解決していく上で必要となるスキルを実践的に学ぶことができます。

そんな授業をサポートしてくれているのが、FA（Facilitator & Advisor）という役割を担う、2年生の先輩たちです。FAは全23クラスそれぞれに1人ずつ配置され、受講生と教員の橋渡しをしながら、授業内容をかみ砕いて共有し、グループワークがより活発化



若木が丘
だより

経済学部助教
齊藤 光弘

授業の質を高める上で、FAの存在は重要ですが、FAにとっても大きな学びの機会となっています。本学に赴任してからこの1年、間近でFAの活動を見てきましたが、学習内容を深く理解した上で、受講生に分かりやすく伝える力や、よりうまくグループワークが進むようにするための声かけや働きかけ方のスキルが格段に向上しました。何よりうれしいのは、「授業をよりよくしたい！」という熱い想いを持ち続け、主体的に改善提案をしてくれることです。FAの制度が始まって日は浅いですが、これから先、仕組みが整い、授業の質が高まっていくことが、受講生の学びにどのような良い影響をもたらすのか、また、一連の機会を通じて、FAがどのように成長していくのかを見守れるのは、教員としての喜びの一つです。

アクティブラーニングを通じた
受講生とFAの成長

i インフォダイジェスト

… 在学生

… 保護者

… 卒業生

… 一般

… 受験生

■内容

■日にち

■時間

■場所

■対象

■申し込み

■料金

■問い合わせ

大学からの
お知らせ

 教育充実資金(維持費)の
お願い

■ 本学では、財政を確立し教学の内容維持・充実を図る目的で新入生の保護者らを対象に教育充実資金(維持費)のご寄付をお願いしています。任意ではありますが、さらなる教育・研究の向上のため、ご理解とご協力をお願いいたします。一口20万円、振込締切日は7月31日(火)です。

■ 保護者
☎総務部総務課(☎03・5466・0111)

 健康診断の結果および
健康診断証明書の発行について

■ 平成30年度の健康診断結果票の発行開始は6月1日(金)の予定です。保健室で年1回、無料で発行できます(健康診断証明書としては使用できません)。各種実習、就職活動などで使用する健康診断証明書は、5月9日(水)から、証明書自動発行機で発行できます(1部200円)。

※再検査を受けていないなど所見がある場合、保健室へお越しください

☎保健室(☎03・5466・0148)

 スキルアップ講座・検定の案内

■ 本学では、在学生のキャリア支援の一環として、外部専門学校(大原学園およびTAC)と連携した資格取得に向けた各種講座を展開しています。受講を希望する学生には受講料の割引制度を用意しています。

■ 本学在学生
☎それぞれの専門学校もしくはキャリアサポート課
(☎03・5466・0151)

 夏期短期留学の参加者募集

■ 国学院大学では、集中的に語学を勉強する留学入門プログラムとして8月に実施する夏期短期留学の参加者を募集します。

- ◆英語圏留学日程(予定)
アイルランド、ダブリンシティ大学
8月12日～・4週間
カナダ、マニトバ大学
8月12日～・3週間
カナダ、ケープブレトン大学
8月19日～・4週間
- ◆中国語圏留学日程(予定)
台湾、南台科技大学
8月12日～・4週間

- ◆その他留学日程(予定)
ドイツ、デュースブルク=エッセン大学
8月11日～・3週間
フランス、西部カトリック大学
8月18日～・4週間
- 本学在学生
- 5月10日(木)までに大学HPの夏期短期留学ページからオンライン申請
- 国際交流課(☎03・5778・7061)
※日程は3月末時点の予定。今後の国内・国際情勢や参加者数によっては、変更・中止される場合があります。詳細はHP(<https://www.kokugakuin.ac.jp/student/abroadstudy/p1/p3>)で確認を

イベント 30

 オープンキャンパス

■ 本学は、「学びたい・知りたい」という意思のある人へ常に開放的でありたいと思っています。オープンキャンパスでは大学の息遣いを直接感じることができます。行動した人だけが分かる本学の価値に気づくはずです。

- ・■ 6月3日(日)10時～16時
- 渋谷・たまプラーザ両キャンパス
- ☎入学課(☎03・5466・0141)

 本学が参加予定の進学相談会
(5・6月分)

■ 本学では、各地で開催される進学相談会に参加予定です。本学への進学をお考えの受験生、保護者の方はぜひご来場ください。

- ・■・■ 別表参照
- 入学課(☎03・5466・0141)

 International Coffee Hour

■ 学生の皆さんが新しい「なにか」と出会える場、「International Coffee Hour」を開催します。国際交流の機会をきっかけに、なにかを感じ、考え、行動しませんか。参加に必要なのは、あなたが得意な言語(日本語もちろんOK)と少しの勇氣です。Facebookグループページ(Kokugakuin K-STEP)に場所の変更など最新情報を載せています。

- 7月19日(木)までのほぼ毎週木曜日
- 5限(16時15分～16時45分)
- 渋谷キャンパス5号館3階テラス
- 本学在学生(事前登録不要)

 特別展「狂言―山本東次郎家の面―」講演会

■ 大蔵流狂言山本東次郎家の当代で人間国宝に認定されている院友の山本東次郎氏(昭36卒・69期文)が、狂言について、国学院大学博物館で開催される特別展「狂言―山本東次郎家の面―」の内容に沿って、お話ししていただきます。

- ・■ 5月26日(土)16時～17時30分
- 渋谷キャンパス百周年記念館4階「百周年記念講堂」
- 無料
- 大学ホームページの申込フォームまたは往復ハガキにて住所・氏名(フリガナ)・電話番号を明記し、国学院

進学相談会一覧(5・6月開催分)				
都道府県	都 市	会 場	日 付	時 間
北海道	札 幌	ベルヴェオフィス札幌	6月23日(土)	10:00～17:00
青 森	弘 前	アートホテル弘前シティ	5月21日(月)	15:00～18:00
青 森	青 森	リンクステーションホール青森(青森市文化会館)	5月22日(火)	15:00～18:00
岩 手	盛 岡	ホテルメトロポリタン盛岡本館	5月16日(水)	14:30～18:30
宮 城	仙 台	仙台市情報・産業プラザ アエル	5月21日(月)	15:00～18:30
秋 田	秋 田	アルヴェ	5月18日(金)	15:00～18:00
山 形	山 形	山形テルサ	5月26日(土)	13:00～16:00
茨 城	水 戸	水戸プラザホテル	5月29日(火)	14:00～18:00
栃 木	宇都宮	マロニエプラザ	6月12日(火)	13:30～18:30
栃 木	宇都宮	マロニエプラザ	6月13日(水)	13:30～18:30
群 馬	高 崎	ビエント高崎	5月27日(日)	11:00～16:00
群 馬	高 崎	高崎アリーナ	6月11日(月)	15:00～18:30
埼 玉	さいたま	さいたまスーパーアリーナ	5月 8日(火)	15:30～19:00
埼 玉	大 宮	大宮ソニックシティ	6月 5日(火)	15:30～18:30
埼 玉	春日部	ふれあいキューブ	6月 6日(水)	13:00～18:30
埼 玉	大 宮	大宮ソニックシティ	6月 7日(木)	15:00～18:30
埼 玉	川 越	ウェスタ川越	6月21日(木)	13:30～17:30
千 葉	幕 張	東京ベイ幕張ホール	6月10日(日)	11:00～16:00
東 京	新 宿	新宿NSビル	5月 7日(月)	16:00～18:00
東 京	渋谷	渋谷ヒカリエ ヒカリエホール	5月26日(土)	10:30～17:00
東 京	後楽園	東京ドームシティ	5月31日(木)	13:00～18:00
東 京	渋谷	渋谷ヒカリエ(アクセス日本留学フェア)	6月 5日(火)	11:00～17:00
東 京	渋谷	渋谷ヒカリエ(アクセス日本留学フェア)	6月 6日(水)	11:00～17:00
東 京	新 宿	新宿エルタワー	6月 9日(土)	13:00～17:00
東 京	新 宿	新宿NSビル	6月13日(水)	15:00～18:30 ※15:00～15:30は高校教諭対象
東 京	池 袋	池袋サンシャインシティ	6月17日(日)	11:00～16:00
神奈川	横 浜	横浜新都市ホール(横浜そごう)	6月 2日(土)	13:00～17:00
神奈川	横 浜	横浜新都市ビル(そごう)	6月14日(木)	15:30～19:00
新 潟	新 潟	朱鷺メッセ	5月27日(日)	11:00～16:00
新 潟	新 潟	朱鷺メッセ	6月14日(木)	15:00～18:30
山 梨	甲 府	アイメッセ山梨	6月10日(日)	11:00～16:00
長 野	長 野	ビッグハット	6月13日(水)	15:00～18:30
長 野	松 本	ホテルブエナビスタ	6月14日(木)	15:00～18:30
静 岡	静 岡	ツインメッセ静岡	5月20日(日)	11:00～16:00
静 岡	静 岡	ツインメッセ静岡	6月 5日(火)	14:00～18:30
静 岡	沼 津	キラメッセぬまづ(プラザヴェルデ内)	6月 6日(水)	15:00～18:30
静 岡	浜 松	アクトシティ浜松	6月 7日(木)	15:00～18:30
愛 知	名古屋	ナディアパーク デザインセンタービル	6月 9日(土)	10:00～17:00
大 阪	梅 田	梅田センタービル	6月16日(土)	10:00～17:00
広 島	広 島	広島国際会議場	6月10日(日)	10:00～17:00
福 岡	福 岡	エルガーラホール	6月17日(日)	10:00～17:00

院大学博物館 特別展「狂言―山本東次郎家の面―」講演会係へ
※定員500人。ハガキによる申し込みは1枚につき1人のみ有効

 平成30年度
国学院大学院友大会

- 恩師や友人らとの再会、新しい出会い、情報交換…母校で楽しいひとときをお過ごしください。毎回お楽しみ「全国銘酒コーナー(東日本編)」もございます。
- ・■ 5月26日(土)18時～
- 渋谷キャンパス130周年記念5号館

- アリーナ
- 5000円
- ※新院友(124期～126期)は3000円
- ※同伴のご家族、在学生割引有り
- 案内に同封のハガキまたはメール(inyuukai@kokugakuin.or.jp)にて5月16日(水)必着でお知らせください。
- ※山本東次郎氏講演会へのご出席を希望される方は併せてお知らせください
- 院友会
(☎03・3400・7781、
FAX03・3400・7996)

本学の機関紙を
定期購読してみませんか?

「国学院大学学報」は、本学のニュースや学生・院友(卒業生)・教職員の活躍をお届けする機関紙(年11回発行、8月は休刊)です。定期購読をご希望の方は、広報課までがき、FAX、メールでご連絡ください(年間購読料:500円〈税込み・送料含む〉)。連絡先は、1面参照。

入学式 夢も「爛漫」

入学式に集った本年度の新入生。
笑顔を輝かせながら、「語学力を磨く」「日本の伝統文化を学びたい」
「学校行事に積極的に取り組む」「たくさんの方の仲間をつくりたい」
「文武両道を貫く」など口々に夢を語った。

